

幼稚園における一部保育の實際

福山市立東幼稚園 德 良 貞 代

今夏奈良の保育大會以來、あちらこちらの方々から二部保育に就いてお尋ねを頂きますので、私たちももつと／＼研究してほんとに立派な保育效果をあげなければと話合つております。

また矢先、日本幼稚園協會から是非二部保育の實情について寄稿せよとのお便りに接し、時期尚早の感もございましたが、貧しい私達の經驗がいさゝかなりともお役にたちますなら幸と存じ、この稿を書かせて頂きます。

昭和二十年八月八日の空襲のために福山市は一夜にして灰燼となりました。子供の樂園、市立幼稚園が再起を希う先生方の熱意に依つて、市内西端の西小學校の一隅に再開致しましたのは二十年十月四日でございました。渴けるものが水を求める様に、待ちあぐんでいた子供たちは三々伍々と集まつて参りましたが、何分にも市の端の方まで行かなくてはなりませんので、行きたくても行けない子供さんも相當にあつたようでございます。折角再開してもこれでは大變に不公平で、行けないお子さんが可愛そうであると言うので、二十一

年十一月一日更に市内南小學校並に東小學校に併設されることになつたのでございます。ところが南校の如きは全焼致し

まして、當時は未だ學校自體が教室も不充分な状態にありましたので、幼稚園は講堂に衝立を持つて保育室を作り、現在に至るもそのまゝの状態でございます。

東校は幸にして戰禍を免かれましたので、三教室を保育室として提供して頂き、そこに園児百二十四名を三名の先生で保育し始めました。然し日増に入園希望名が増加致しまして、このまゝでは到底希望の半をも満たすこと出来ず、折角の申込みをお断りするのも随分と心苦しい思いをしなければなりませんでした。しかし何分にも市内で一番兒童數の多い學校のことではあり、これ以上保育室の増加は絶対に不可能な問題で御座います。

敗戦の慘めさは、子供の世界にどんな大きな影響を與えたことで御座いましょう。子供たちは道にジープの後を追い、ハーロー／＼と呼びかけてはチョコレートを貰らうとするあの姿、野卑な歌を口すざまあ頃の子供の生活を、私たちはどうして黙つて見ていらめましようか。

こゝに、是非と望む親心と、子供の世界までも蝕ばまれたくないと思う先生の愛情とが、すべての惡條件を克服し

て。遂に二部保育を實施することになつたのでござります。

入園児數二七〇名を六組に編成致しました。教諭一、助教諭五名、園長は小學校長兼任でござります。一保育室を二組で使用致します。時には同時に使う場合もあると想ひますで、經驗者と未經驗者と組合せました。子供の取扱いに早く馴れて頂く點からも、保育内容の研究の上にも好都合であつたようになります。保育時間は一部は午前九時から十二時まで、二部は午後一時から四時までと致しております。一部と二部の交代は一週間毎に致しております。一週間交代でございますと、日曜日の次は朝から来るとか、お晝から来るとか、子供自身でよく理解するようでござります。この様に致しまして當分保育しております中に、午前の組と午後の組とのつながりがどうも悪い。子供同志も同じ幼稚園であつて同じでない様な気持ちがする。先生の方も仲々顔が見えられなくて困りますので、先生方とも相談致しまして、毎土曜日を合同保育に致して見ました。

方法と致しましては九時から講堂で全組を一つにし、その週の週番の先生が擔任して集団遊び、お話、リズム遊び等を致します。それが終りましてから、各保育室に二組を入れまして、二人の先生が交代で當日の保育主任となります。ところがこの様に致しました始めの二三回は、子供同志の間で「これは僕等の部屋だ」「うそだらばくらの組だよ」とお部屋の争奪戦がござりました。「一緒のお部屋だ」と得心させながら大喜びでした。氣の早い子供さんは、「今日は僕等は来る日ではなかつた」と朝のうちに歸つて仕舞つたり、女のお子さんなどは来て見たら見知らぬお友達がいるものですから、毎週土曜日にはきつと泣いてくると言うような光景が隨所に見られまして苦心致しましたが、只今ではすつかり仲よくなりまして合同保育にしてよかつたと喜んでおります。只困ることは雨天の日にはまるで戰場のようでござります。下駄箱、戸棚等の備品が一組宛よりございませんので、長靴の整理、雨具の整頓に骨が折れました。お部屋遊びよりできませんので、四十五名でさへギリギリの保育室に倍の人數を入れるのでござりますから、遊びの制限も止むを得ませんし、自由遊びを少くしてお話、紙芝居お唱歌等に偏つて仕舞います。然し馴れると言うことは恐しいものだと存じます。今では履物もよく自分でおならべできますし、雨具等も子供同志でどうやらゆずり合つてかけているようでござります。

父兄の方々も二部を承知の上でお入れになりましたので、そのためには不平や不満の聲はございませんが、七月に入りましてから暑さが激しくなりましたので、どうも午後出かける子供が可愛そうに思われ、子供も出足が鈍るので、何とかよい方法はないかとの御相談を受けました。種々と話合いました結果、それでは休暇になるまでの二十日間を短縮保育にして午前中に二部を終了することに決めました。一部を八時から十時まで二部を十時半から十二時半までに致しました。保育時間が短くて残念だと思うことも度々でございました。九

月一日第二學期開園と同時に保育時間も平常通りに致しております。母の會の方々が大變に理解を持って下さいますので、私達は安心して保育に邁進することができる所以ござります。保育料保護者會費等の集総も各町の役員の方々がして下さいます。又誕生會のお土産等の事まで全く我が事のようにしてお手傳し下さいますので、至らぬ私達も勵まされまして一生懸命でございます。何分にも始めての試みでございまして困ることも随分ござりますし、又反省させられる點もござります。夏の短縮保育等もこちらの方の思い通りであつたように思ひます。子供は暑さに案外元氣でございましたので、來年は廃止するつもりでござります。又餘りにも保育時間が短いためにいずれにも保育效果があげられなかつたように思ひます。

又午後出る子供さんは、どうしてもお家で精一杯遊んだ後に出て参りますので、多少疲勞も早じようと思われますが、保育内容も一部と同じには出来ないと思ひます。養護の點に於いても大いに手加減を要することに気がつきました。それから食事指導が充分出来ないと言うことでござります。一週間に一度位になつて仕舞しますので、この點殘念に思つております。

然し、戰災に遇つた市を焼き拂われた當市の現状に於きましては、新園舎の増設は到底望まれません。それかと申しまして大切な幼児の教育を一日も忽せには出来ません。小学校の入學兒童は年々増加致しておりますし、或は與えられた

保育室も、もつと不自由になるかも知れないと思ひますが、私共は二部でまだ足らなければ三部にして、一人残らず児童教育の恩恵に浴させたいと念願して居ります。幼稚園を義務教育にするためにも。

現在福山市には六校に幼稚園を併設致しておりますが、その學區々々の就學豫定數を全部入園させております。従つて一年保育でござります。更に來年は残る四校に全部併設されることになります。その中の三園が二部保育でござります。小學校併設につきまして全國保育大會の節、各縣の状況を拜聽致したのでござりますが、私の所は大變恵まれております。併設のための苦勞大丈はございません。むしろ教育の一貫性の上からは併設こそ望ましいことであり、就學前教育としての幼稚園の成果をあげられると信じております。小學校は實驗學校になつておりますので園長先生は大變おしそがしお體でございますが、何分厚釜しい私のことで御座いますので、心臓強く押しかけて参りますもびですから、園長先生も頬負けなさるでしようが、何かと寸暇を割いて、幼稚園の經營に當つて下さいます。小學校の先生方も全面的に御援助下さいます。今や児童教育の一大轉換の時でござります。経験に乏しい私たちのために皆様方の御指導と御批判を賜はりたく存じます。倉橋先生始め全國の諸先生方のこの上なき御聲援を感謝致し、この稿を終ります。

○徳良さんの報告をお願いしたに就て

倉 橋 惣 三

奈良の大會で発表された多くの貴重な報告の中で、私の最も強い關心をひいたものゝ一つは、福山市の保育の目ざましい努力であった。その努力の一つは、全市小學校に幼稚園設置の實現と計畫、一つは、徳良さんの二部保育の實施と研究である。同じく東京で、この一つの點に豫て熱意を持ちつけ來つてゐる鎌田しんさんが『先生、福山市では既に行われています』と、喜びを以て語る興奮に促されて、その詳細の寄稿を徳良さんにお願いしたのである。

全市小學校の幼稚園附設は、われらの長い理想、というよりも當然そらあるべき筈のことゝ言つてしまふが、その當然が實際において行われてしないのは素より、教育理想としても氣づかれていない觀がある。その語るべき模範として、岡山市の實際は恐らく唯一の例であつた。それが戦災で焼かれ仕舞つた。岡山市は、どうよりも我國は、この誇るべきものを失つた。私の如きは、たとえば『掌中の玉』を失つたといつたさびしさにたえないでしる。そこへ、この福山市の話である。岡山市の古い誇りの再興も遠からぬことに聞いているが、そうすれば中國に『掌中の玉』が二つ數えられるところになる。玉の數は、つゞいて、どう多くならなければならぬ。その祈願を先づ實證するものとして、福山市を探し

敬意を表せずにじられないものである。

二部保育の問題は、卒直にして、充分考究されなければならぬ實際を多くもつてゐる。お先づこゝではつきり認識され、又認識されなければならない點はなぜ東幼稚園で二部保育を行うのかといふ、教育的動機である。徳良さんの言葉は、それに答えて、『戰災に遇い全市を焼き拂われた當市の現状におきましては、新園舎の建設は今到底望まれません。それかと申して、大切な幼兒の教育を一日も忽せには出來ません。小學校の入學兒童は年々増加致しておりますし、或は與えられた保育室も、もつと不自由になるかも知れないと思ひますが私共は二部でまだ足らなければ三部にしても、一人残らず幼兒教育の恩恵に浴させたいと念願して居ります。幼稚園を義務教育にするためにも。』と言つていられる。——幼兒への熱愛である。現實への直面である。汎く抱かずにはられない廣い教育心である。無理と困難に打ち克たうとする血の出るような苦處である。そして幼稚園義務制化への、一步々踏みしめてゆく堅固の進行である。——二部保育の方法としての問題を論議する前に、底に、先づ、この切迫感が、われらの心を動かさなければならぬ。この切迫感に基くのでなく、その他の動機、たとえば、幼稚園經營上の不純な動機などから、假りにも、園舎の打算的二度りとめといつた様のことは、許されない。

さて、動機は正しくとしても、その方法に就ては、充分慎重の計畫を要する。時間の問題、先生の問題、午前午後によ

る保育の豫定の問題、等々、一部保育とは全く別な研究も必要であろう。殊に、同一の先生に二部連續勤務というようなことは、よくよく考えなければならぬことである。切迫感に基づく二部保育は認められるとしても、本来は普通でないことなのであるから、幼稚園は二部式でいいものと原則的に認めることは正しくない。どこまで、そうしなければならぬ切迫感によることがあるから、わが子に最もよき保育を與えて貰うと希う家庭の承認を得ることは忘れてならない。徳山市

の場合は、我が全市の幼児のためにどう理解が各家庭に行亘つてゐるようであるし、そうした市民感の徹底に、その根本の問題としての敬意を感じる譯であるが、幼稚園の本來をそうしたものとして、家庭の不満のまゝに一般化するようことは、大きな不當である。殊に保育所などで、家庭の事情が大きな要素になつてゐる保育事業の場合など、二部保育で、その任務を果すことは出来ることではない。

が、現在の我國の實状において、二部保育の切迫感の免れない場合のあるのも、見のがせない現實であるとすれば、児童保育の普遍の面において、一つの大切な研究問題といえる。皆さんの意見を集めることが出来れば幸である。福山市立東幼稚園の此の具體的の一例に敬意を表しつゝ、保育界の新しい問題として廣く注意を促し、深く研究したいと思うのである。

○關西連合保育會研究協議會

昨年十月終戦後第一回の大會が開催された關西連合保育會研究協議會の第二回大會が十月十六日大阪第一師範學校男子部講堂において盛大に開催せられた。

一、開會挨拶
一、祝辭
一、報告
一、議事

1 建議案

イ、幼兒教育機關の設立を義務制にせられたい。(京都保育連盟、大阪保育會)

ロ、幼稚園教官を大學において養成せられたい。(京都保育連盟、奈良縣幼稚園會)

ハ、文部省内に幼稚園課を設置せられたい。(兵庫縣保育會)

一、研究發表

(1)吉備保育會。(2)大阪保育會。(3)兵庫保育會。(4)名古屋市幼兒教育連合會。(5)京都保育連盟。

一、表彰

『保育要領』の運用にあたつて特に留意したい事柄について。

一、實踐計畫

一、閉會

○尙右建議のため委員の諸君は十一月中旬上京された。